



印鑑登録証はあなたの分身です

実印とともに大切に保管を



登録時には 運転免許証 等 もって申請 船員手帳

印鑑登録の切替えは、十一月三十日で終了しました。この間に、約二十人の方が切替えをなさいました。これらの方には、印鑑登録証をお渡ししております。印鑑証明書がある時は、必ずこの印鑑登録証を持って来てください。実印は必要ありません。又、代理人でも委任状はいりません。

印鑑登録証さえあれば、誰でも印鑑証明書をとりとることができるのです。従って印鑑登録証は大切に保管し、みだりに、他人に貸したりすることのないよう注意してください。実印と同じように、あなたの分身と考えてください。

切替えの済んでいない方は、十一月三十日までに切替えをしていない場合は、今までの登録は廃止になっていきます。従って、印鑑証明書があるときは、改めて、登録する必要があります。

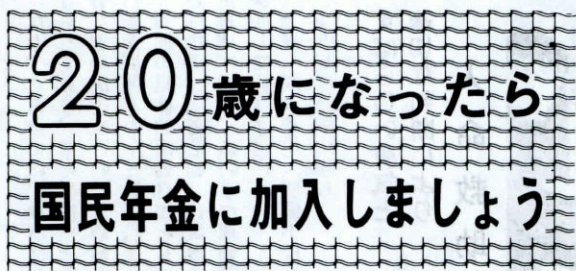
印鑑登録の場合は、本人が実印と、運転免許証、パスポート、船員手帳等の写真のある許可証や身分証明書をもちにすれば、すぐその場で登録ができ、印鑑証明書をとりとることができます。

これらの証明書等がない方、あるいは、代理人の場合は、本人あてに照会書を送付し、この回答書を持って来られた時に、登録ができるのです。従って二・三日かかりますので、すぐ印鑑証明書を交付することができませんので、ご注意ください。代理人の場合は、本人直筆の委任状がいります。なお、登録手数料は二百円です。

わが国では二十歳になると、成人として多くの権利と義務が生れますが、国民年金に加入するののもその一つです。

国民年金は、農林漁業、商工業、サービス業などを自営する人とその家族、これらの職種で従業員五人未満の経営体に雇われる人とその家族のために、国が行っている年金制度です。

若い人たちにとっては、年金な

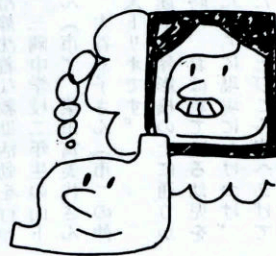


ど遠い将来のことと思われるかも知れませんが、国民年金では老後のことばかりでなく、けがや病気で障害者になったときや母子世帯となったときなどにも年金が支給され、生活の安定が図られます。

二十歳になったら、すぐに国民年金に加入しましょう。加入の手続きは、印かんを持って役場福祉係で受けてください。

こんにちは 保健婦です

胃のおはなし



● 暴飲暴食をつつむ
アルコールのとり過ぎ
タバコのとり過ぎはよくありません。ひかえましょう。

胃、で悩んだことのある人は数多いことでしょう。今回は胃炎についておはなししましょう。

○ 急性胃炎

もっとも多い胃の病気で、胃粘膜がただれたり、軽いやけどのときのように、赤くはれあがったりする病気で、軽いものでは、胃の粘膜の一部にただれ(びらん)を生じた程度で、数日もすればほぼ元通りに治りますがひどいものでは生命にか

かわるほどの重症もあります。ふつう外因性胃炎と内因性胃炎とに分けられます。

外因性胃炎は飲食物に原因のある胃炎で、さらにその原因となる内容によって、①食事性胃炎 ②薬剤性胃炎 ③細菌性胃炎 ④中毒性胃炎 ⑤腐蝕性胃炎などに分けられます。今回は②③について説明しましょう。次回は①について！

○ 薬剤性胃炎

アスピリンや強心剤のデギタリス、高血圧の治療薬の一つであるレセルピン、抗生物質などによって起こる急性胃炎で、これらはアルコール性胃炎と同様に胃の粘液を溶かして胃粘膜を傷つけます。大部分は原因となった薬剤の服用を中止し、やわらかい食事をしていると治ります。またこのような胃炎になった場合は、必ず医師にその旨を伝えてこれからの治療薬を変更してもらるか、予防法を講じてもらいましょう。

○ 細菌性胃炎

いわゆる食中毒で、急性胃腸炎の形をとります。嘔吐、腹痛、下痢が起きます。激しい腹痛、ショックを起こすコレラや赤痢のような伝染病もありますから食べたものに当たりのあるかひどい症状の場合は必ず医師の診察を受けて下さい。家庭療法はまず無理ですし、手おくれにならないよう心掛けましょう。

毎週土曜日は健康相談日です

(トレセン午前九時から十一時まで)